

# 募集概要

## ◎実施概要

- ◆名称 みなと土曜日(同時開催:セーラーズマーケット、ポットラックバザール)
  - ◆開催日時 2021年12月11日(土)  
※荒天中止、小雨決行(前日午前10時までには開催するかの判断を行います)
  - ◆開催時間 10時~14時(マーケット開催時間)
  - ◆開催場所 名古屋市港区 江川線沿いの歩道エリア
  - ◆実施内容 食品物販、クラフト作品、花、~~飲食露店~~など衣食住に関わる商品の販売、各種 活動PR
- ※今月は商店街との共同開催のため、歩道のみでの出店となります。キッチンカー及び、飲食露店での出店はできませんのであらかじめご了承ください。
- ◆入場 マーケットは無料
  - ◆来場者目標 200名~500名
  - ◆広報 公式Instagram、新聞折込、フライヤー
  - ◆主催:みなと土曜日実行委員会(セン、株式会社レジスタ、港まちづくり協議会)
  - ◆協力/同時開催:築地口商店街振興組合

## ◎出店要項

=====

開催について

=====

### 1) 搬入、搬出

当日、朝8時半~の搬入開始とさせていただきます。10時には販売開始できるようにご準備をお願いします。9時45分ごろからスタッフより簡単なご挨拶と注意事項などをアナウンスさせていただきますので、早めの設営をお願いいたします。

搬入は、各出店場所の前に一時駐車いただき、荷下ろし後速やかにコインパーキングへの移動をお願い致します。

搬出は、荷物を運び出せる準備の整った方から、順番に速やかにお願い致します。

常時スタッフが見回りを行っております。車の移動のため、会場を離れる際には一声かけていただければ荷物の見張りなどのご協力をいたします。

お車への搬入出に関しては、原則、出店者様ご自身での対応をお願いいたします。

※歩道上は歩行者もいるので、お車の乗り入れ等は禁止とさせていただきます。

※イベント時間中は、搬出はお控え下さい。

## 2) 出店料

◎野菜 1000円

◎クラフト、物販、PR 1500円

◎飲食物販 1500円

◎~~飲食露店 2000円~~

◎~~キッチンカー 2000円~~

## 3) 駐車場

会場より徒歩3~5分の所にコインパーキングがございます。  
打ち止め500円~ありますが、打ち止めでないところもありますので、  
お気をつけて駐車ください。

## 4) 会場のレイアウト

開催数日前にメールにてご案内いたします。

当日、会場でスタッフがご案内させていただきます。

1ブースの大きさは2.0M四方ほどとなります。場所によってはもう少し狭くなる場合もありますので、ご理解くださいませ。

テーブルや椅子などは各自でご用意ください。

屋外のスペースが多くなるためテントなどの持ち込みもお願いいたします。

※海が近く、時折強い風が吹く場合もございます。重りなど風対策は徹底してください。

## 5) 広報

マーケットの広報・集客のため、みなと土曜市でのinstagramで出店者さまを含むマーケットの詳細を告知しています。

マーケットのInstagramアカウントも作成し、運用していきます。

港まちづくり協議会の運営するFacebook等でも、告知など宣伝活動を行っていきます。開催近くなりましたら、折り込みチラシの配布も行う予定です。

各出店者様のInstagramアカウントへのメンションや、お写真をお借りする場合がございます。不明点等がございましたら、いつでもご連絡下さい。

【公式インスタ】<https://www.instagram.com/minatodoyoichi/>

## 6) 出店キャンセル

感染症など不安定な時期でもございますので、キャンセルがある場合は、必ず岡西か川井までご

連絡くださいますようお願いいたします。

岡西連絡先:080-5166-9292

川井連絡先:090-9910-3037

#### 7)その他 出店に関してのご協力のお願い

- ・新型コロナウイルスの感染拡大によって、急遽開催を見送る場合がございます。
- ・出店者の皆様の感染予防として、マスクの着用を徹底いただきます。また店舗ごとにアルコール消毒の設置をお願いいたします。
- ・街と連携をしながらの開催となりますので、ゴミの回収や使用後の清掃など出店者さまごとでのご対応をよろしくをお願いいたします。

=====

## ◎みなと土曜日 概要

### 「まちで楽しむ、まちを楽しむ、 さまざまなチャレンジが生まれるマーケット」

人造港として誕生した名古屋港には、チャレンジしたい多くの人々を全国各地から受け入れ、海の玄関口としての栄華を誇った時代がありました。

当時の名古屋港を支えた港まちには多様な国の船員や労働者が溢れかえっていたといえます。商店は大繁盛、港へと続くメインストリートの江川線にも、連日連夜に屋台が立ち並び街全体が大変な活気に満ち溢れていたそうです。そこには、にぎわい交流の拠点であった港まちの原風景がありました。

しかし今では、貿易港としての機能も移転し、水族館や花火という観光目的や企業や官庁で働く人々は変わらず大勢訪れていますが、港まちの街区や商店からは、にぎわいの風景が消えてしまいました。

私たちみなと土曜日実行委員会の母体でもある港まちづくり協議会は「なごやのみ(ん)なとまち」をキャッチフレーズに、「名古屋中のみんなと楽しめて、全国の皆さまに誇れる「みんなの港まち」目指したまちづくり活動を展開してきました。

その想いをふまえて、私たちみなと土曜日実行委員会は、港まちの歴史になぞらえながら、チャレンジをしてみたい多くの人々を迎え入れた新たなマーケットを始めます。

まずは、毎月第2土曜日に港まちの築地口界隈を拠点にしたマーケットの定期開催を実施します。

どこか懐かしくて新しい港まちの風景。あなたも一緒につくってみませんか？